

トリニダードトバゴからの一家が仙台市内観光 (2016.4. 23)

新緑が芽生える時期にカリブ海からの一家が伊達三名所と市立博物館をご覧になりました。案内は、英語ガイド GOZAIN の佐藤と菊地が担当しました。伊達政宗にまつわるお話に興味がある皆様でした。日本初の本格的な外交を目指した慶長遣欧使節の目的に関心を持ち、現存する大規模な桃山様式建築としては我が国最古の大崎八幡宮社殿では西側の側面から本殿内部を熱心に観察していました。瑞鳳殿では資料館の副葬品を丁寧にご覧になりました。仙台城跡では、CG シアターから読み取れる政宗の人となりに感銘を受けていました。6時間で4ヶ所を「るーぷるバス」で巡る旅でしたが十分に堪能していただいたように思います。ツアー後、オプションでゴールデンウィーク中の一家の近畿地方までの新幹線切符の手配を手伝って、案内を無事終了しました。ガイドも多くを学びました。



瑞鳳殿の前庭で紅葉の時期の写真を提示。
楓の赤と黄、竹の緑、空の青の四原色のハーモニーを。



瑞鳳殿の手水舎で心身を浄める。ガイドがお手本。



瑞鳳殿本殿前。殉職者の記念碑に対して
「素晴らしい献身的行為だわ!」とのご感想。



博物館見学の仕上げに触れ合いコーナーで童心に帰り、
政宗の兜をかぶる。まるでダースベーダーの様。



仙台城跡で日本一美しいといわれる北面の石垣を背景に。
時折、正しい発音をアドバイスするお母さん。



大崎八幡宮社殿。現存する桃山様式の石の間造り
建築物としてはわが国最古。西側の側面から奥に
控える本殿の前で。